

# 身近な和光の県政 ~県営公園編~

和光市が実施した市民意識調査(令和元年)では「和光市の魅力や誇りを感じる」ところの第2位が「和光樹林公園など規模の大きな公園」となっています。また「和光市の地域資源として思い浮かべるもの」の第1位も和光樹林公園となっています。

和光樹林公園は県が所管する県営公園です。この4年間にも様々な改善

が行われました。樹林公園をさらに心地よい場所にするのも和光選出の県議の大事な務めと考えています。

指定管理者が管理運営を担っていますが、安全に関する事案については私も積極的に管轄部署である「大宮公園事務所」等と連携して改善に取り組んでおります。(下記は2019年からの4年間の主な事例を紹介しています。)

## 事例① ランニングコースのリニューアル工事

根上がりや経年劣化によるゴムチップの亀裂等が複数箇所で見られたため、既設のゴムチップ舗装と下地のアスファルト舗装を全面撤去し、更新工事を実施した。



## 事例④ 南駐車場付近の横断歩道の引き直し

摩耗し薄くなっていた樹林公園の南駐車場と大泉さくら運動公園を結ぶ横断歩道の引き直しを実施した。



## 事例② 災害避難場所標識の明確化

樹林公園内にはソーラー発電機能をもった街灯が多数設置されており、緑色の看板には「災害避難場所〇〇m」と表記されている。しかし、何処を指しているのか不明確だったため、誘導先を「芝生広場」と明記し、そこまでの距離が分かりやすくなるよう改善した。



## 事例⑤ 花時計の維持の検討

長らく止まったままになっていた総合体育館近くの花時計について修繕が出来るかの検討を大宮公園事務所に要請。多額の費用がかかるため修繕は当面難しいとの回答となる。そこで花時計の形は残しつつ、(止まった時刻を間違えて認識してしまう可能性があるため)時計の針は取り外すことになった。その後、季節の植物(写真はコキア)を植えるなどして極力もとの姿を残すことになった。



## 事例③ 北駐車場の無断駐車対策

BBQ広場やあずまの近くの「北駐車場」では、入場ゲート前に車を停める無断駐車を防ぐ事例が発生していた。大宮公園事務所と連携し、駐車が出来ないようポールを設置した。



## 事例⑥ 樹林公園と大泉中央公園を結ぶ横断歩道の安全対策

大泉学園町方面の自衛隊正門のそばの「樹林公園と大泉中央公園を結ぶ横断歩道を安全に渡れるように押しボタン式信号を設置できないか?」と御相談をいただく。県警と交渉し、現地の交通量調査等を実施したが、調査の結果、交通量が設置基準に満たなかったため設置は見送りとなった。代わりに丁字路の横断歩道やダイヤモンドマークを引き直すなど改善が行われた。



これらの取組の中にも市民の皆さまから寄せられた声や元になったものもあります。ご意見お寄せいただき、ありがとうございます。



このほかにも、例えば「NPO 野の花の会」さんが行っている、あえて草刈りの回数を減らして草地を原っぱとして残し、より多様な生態系を生み出す「生きもの探し原っぱ」の取組についても大宮公園事務所へ協力を要請しました。樹林公園を活用する市民活動の支援も行なっております。



# 蒔いた種が芽を出した 新型の「横断あり」電光表示の横断歩道、和光に設置決定

埼玉県警は、鴻巣市内への試行的な設置で効果が得られたため(画像①)、信号機のない横断歩道の安全確保を目指して、電光掲示板に「横断あり」と表示される新装置を導入します。(画像②の新聞記事参照)

県内10カ所に新設されるのですが、そのうちの1カ所が和光市の「中央第二谷中區画整理地内の中心の交差点」です。(画像③)

ここは「架け橋プロジェクト」の一環として、これまでも安全対策に取り組んできました。外環側道方面への道路が未開通ではあるものの「先行して信号機を設置できないか?」と要請してきました。現時点の回答として

は「(未開通の状況で)信号機の設置や、さらなる交通規制追加は難しい」とのことでした。

その代わりに、安全を高める取組は必要であることから「視認性を高めるために横断歩道・停止線・セパレーションなどの引き直し」が実施されました。今回の新装置設置もこうした経緯があるからこそ選定されたものと考えています。まさに蒔いた種が芽を出すように、これまでの活動が今、着実に成果に繋がっております。

これからも「県を動かし和光を変える」を実現してまいります!



「横断あり」点灯して注意 信号機のない横断歩道 電光表示

鴻巣市にある横断歩道に、新型の電光表示が設置された。これは、信号機のない横断歩道の安全確保を目的として、電光掲示板に「横断あり」と表示される新装置を導入したものである。この装置は、歩行者の通行時に点灯し、ドライバーに注意を促す役割を果たす。設置場所は、中央第二谷中區画整理地内の中心の交差点である。この交差点は、これまでにも安全対策に取り組んできたが、今回の新装置設置は、さらなる安全確保の一環として実施される。現時点では、外環側道方面への道路が未開通であるものの、先行して信号機を設置できないかと要請してきた。現時点の回答として、(未開通の状況で)信号機の設置や、さらなる交通規制追加は難しいとのこと。その代わりに、安全を高める取組は必要であることから、視認性を高めるために横断歩道・停止線・セパレーションなどの引き直しが実施された。今回の新装置設置もこうした経緯があるからこそ選定されたものと考えている。まさに蒔いた種が芽を出すように、これまでの活動が今、着実に成果に繋がっている。これからも「県を動かし和光を変える」を実現してまいります!

「横断あり」点灯して注意 信号機のない横断歩道 電光表示

鴻巣市にある横断歩道に、新型の電光表示が設置された。これは、信号機のない横断歩道の安全確保を目的として、電光掲示板に「横断あり」と表示される新装置を導入したものである。この装置は、歩行者の通行時に点灯し、ドライバーに注意を促す役割を果たす。設置場所は、中央第二谷中區画整理地内の中心の交差点である。この交差点は、これまでにも安全対策に取り組んできたが、今回の新装置設置は、さらなる安全確保の一環として実施される。現時点では、外環側道方面への道路が未開通であるものの、先行して信号機を設置できないかと要請してきた。現時点の回答として、(未開通の状況で)信号機の設置や、さらなる交通規制追加は難しいとのこと。その代わりに、安全を高める取組は必要であることから、視認性を高めるために横断歩道・停止線・セパレーションなどの引き直しが実施された。今回の新装置設置もこうした経緯があるからこそ選定されたものと考えている。まさに蒔いた種が芽を出すように、これまでの活動が今、着実に成果に繋がっている。これからも「県を動かし和光を変える」を実現してまいります!



# 井上

2023年 埼玉県議会議員 県政報告  
和光市の皆さまにお配りすること17年!  
県議会議員としても12年目に突入です!

無所属

あなたは 237万4015 番目の読者です

前号までにお届けした枚数です

# わたるの配る ホームページ 第84号

発行元 埼玉県議会議員 井上わたる事務所  
連絡先 (埼玉県議会 無所属県民会議 和光支部)  
〒351-0112 埼玉県和光市丸山台1-10-18  
アクトワープ平岡401号室  
TEL:048-424-3684 / FAX:048-424-3854  
E-mail: inoue\_airline@yahoo.co.jp



今号では「架け橋プロジェクト」の実現事例をご紹介します。また、これまで「シリーズ 身近な和光の県政」では「県警編」「児童福祉編」「河川事業編」「県立高校編」をお伝えしてきましたが、今号では新たに「道路編」「県営公園編」をお送りします。

## 架け橋プロジェクト 実現事例

私は市民の皆さまの暮らしがより快適になるように、日頃から街のいたるところに目を凝らしています。そして皆さまからも様々なご意見・提言をいただいております。こうした声を県や市に届けて実現させるのが「架け橋プロジェクト」です。

### 事例①

#### 和光市役所の男性用トイレへのサニタリーボックス設置

男性の前立腺がん・膀胱がんが増加する中で、外出先で使用済みの尿漏れパッド等の廃棄に困る男性が居ることを市民の方から情報提供いただく。時を同じくして、令和4年2月定例会議の代表質問でも「県営施設への男性用

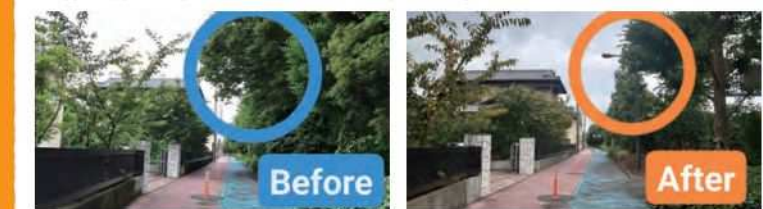
サニタリーボックス設置を」という質問が行われた。こうした状況を県議に申し述べ、まずは和光市役所の1階トイレに設置される。その後、市議会等でも提案が行われ、市内公共施設に設置が広がる。



### 事例②

#### 県道と光インター線(外環側道) JAあさか野付近の伸び過ぎた街路樹の剪定

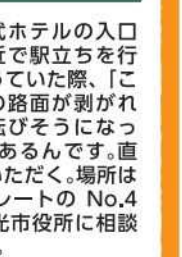
外環側道の県管理区域にあたる和光インター入口(戸田方面)付近では、街路樹のイチョウが民家まで伸びていた。県土事務所との調整の結果、付近一帯の剪定を行う。伸びた葉っぱで暗くなっていた歩道も明るくなった。



### 事例③

#### 和光市駅南口 駅前広場 インターロッキング修繕

東武ホテルの入口付近で駅立ちを行っていた際、「この路面が剥がれて転びそうになった人を何人も見たことがあるんです。直せませんか?」とお声掛けいただく。場所は二ホニウム通りの元業プレートのNo.4「ペリリウム」の付近。和光市役所に相談し、修繕工事が実施される。



### 事例④

#### 南大和バス停付近の 丁字路の歩行者用信号のLED化

南大和団地の東側、ウェルパークやファミリーマートのある丁字路の歩行者用信号が老朽化等で視認しにくくなっていました。県警では順次切り替えを行っていますが、現状を鑑み、早期の交換を実施。



### 事例⑤

#### 県道練馬川口線(笹目通り) 島忠ホームズ南側の歩道工事に 関する情報提供

マンションの出入り口付近に工事囲いがあるが、住民も通行者も何のための工事なのか分からないという相談をいただく。県土事務所と調整を行った結果、居住者や通行者向けに状況を伝える「お知らせ」を掲示することになった。



「架け橋プロジェクト」の実現事例はこれだけではありません。中面では県が計画的に実施した事業と合わせて、「身近な和光の県政「道路編」」をお伝えします。



## 架け橋プロジェクト のその先へ ~「政治を身近」に~

私が「架け橋プロジェクト」を続けるには2つ理由があります。1つは先程もお話したように、より多く市民の目で市内の改善箇所を見つけること。そしてもう1つは、1人でも多くの市民が「政治や行政に関わる」経験を得られたら、と願うからです。4月には県議選・市議選がありますが、近年投票率は低下傾向にあります。普段から「政治が身近」であれば選挙も身近になると考えております。

### 統一地方選挙の選挙日程が決まりました!


埼玉県議会議員選挙(9日間)  
告示日 令和5年3月31日(金)  
投票日 令和5年4月9日(日)

和光市議会議員選挙(7日間)  
告示日 令和5年4月16日(日)  
投票日 令和5年4月23日(日)



# 身近な和光の県政

## ～道路編～

主に2021年～2022年の間に行われた道路関係の県事業をご紹介します。市民の皆さまの声がもとになった事案には架け橋マーク  がついていますが、私も期数を重ねるたびに、県との交渉もよりスムーズになり、そしてより多く実現するようになってきています。県議会では経験・実績が重視される場面もたくさんあるので、これまでの積み重ねを引き続き市民のために活かしてまいります！

 市民の声からの実現事例

 県の独自事業

 市と県の連携

### ① 和光市版スーパーシティ構想。大野知事も実現を応援しています

市内の各拠点を高度情報通信技術を活用した「スマート交通システム」で結び、移動時間の短縮や利便性の向上を目指す和光市版スーパーシティ構想、その他にも「外環側道」の導入も目指す「自動運転サービス」の導入も目指します。この取組は大野知事の目玉公約である「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」に選ばれており、県が

事業推進補助金による財政支援  
部局を越えた支援チームで市町村をバックアップ  
企業とのマッチング

などを行います。(1月23日に開催された「まちづくりシンポジウム」もこうした支援の一環です。)私も以前より駅北側に「自家用車に頼らない縦軸(南北方向)の交通ネットワーク」の必要性を訴えてきました。



駅北側地区の発展が和光市の将来の要と考えるため、県の一層の支援を結び付けてまいります！

### ① 県 セブン-イレブン和光新倉8丁目店付近の路面修繕

水道道路の県道部分のうち、特に路面損傷がひどい箇所の修繕を実施



### ② 歩道のラバーボールが倒される事案を発見。直ちに再設置

シーアイハイツや東京メトロ車検場が接する県道の丁字路で、ラバーボールが倒される事案があり、直ちに再設置されました。安全のための設備です。大事に扱っていただければと思います。



### ③ 外環側道(=県道と光インター線)

※外環側道は県管理区域と市管理区域が混在しています。

### ③ 外環側道の新倉ロータリー付近の街灯が消える事案が発生



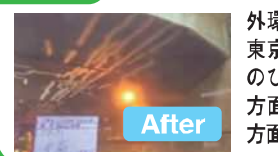
SNSで連絡を受け、直ちに対応を行う。事故が起きることなく無事復旧した。

### ④ 枝木の伐採で新倉ロータリーの視認性アップ



新倉ロータリーでは街路樹が伸びて、交通標識などが視認しにくくなっていた。そこで支障となっていた枝木の剪定を行った。

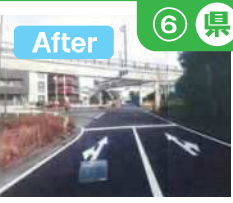
### ⑤ 県 鉄道高架のひび割れ補修



外環側道の東武東上線・東京メトロ線の鉄道高架のひび割れ補修(光が丘方面行き車線のみ。戸田方面行き車線は問題なし)

### ⑥ 中央公民館付近の路面補修

戸田方面行き車線の路面補修を実施



### ⑦ 理化学研究所西門前の街路樹の剪定

和光インター入口(関越方面行き車線)では交通標識などが視認しにくくなっていたため、支障となっていた枝木の剪定を行った。



### 川越街道(国道254号線)・旧川越街道(県道新座和光線)

### ⑧ 県 歩道橋の支柱周りを「2つの目的」でアスファルト化

国道254号線を跨ぐ「理化学研究所西門歩道橋」の支柱部分がアスファルト舗装された。県が  
①雑草刈り費用等の維持管理費の削減  
②歩道橋の階段部分の視認性アップのために実施した



### ⑨ 落書きは早期対処が肝心です!

国道254号線を跨ぐ「理化学研究所西門歩道橋」の和光市中央公民館側に落書きがされていたため、早期の塗り直し作業が行われた。(和光C付近のガードレールでも同様の落書きが発見され、対応を行なったばかりだった)



### ⑩ 県 「第三小学校前歩道橋」の長寿命化工事

旧川越街道に架かる「第三小学校前歩道橋」の内部について、漏水対策・塗装塗り替え工事を行いました。

路面の色分け舗装で更なる事故防止対策を  
和光陸橋下の「国道254号線」と「埼玉病院に向かう桃手通り」の分岐点であるガソリンスタンド付近では交通事故が多発していた。道路管理者である県と県警とで安全対策協議が行われた結果、反射材の設置や、私が提案した「路面の色分け舗装」が採用された。

### ⑪ 歩道の枝木の剪定

成増行き方面車線の歩道の街路樹が育ち過ぎて通行の妨げになっていたため、支障となっていた枝木の剪定を行なった。



### ⑬ 道路案内標識を更新

旧川越街道の道路案内標識の住所表記に誤りがあった。老朽化もしていたため、正しい住所表記の案内標識に交換した



### ⑭ 県 電線地中化するための詳細設計業務

国道254号線の和光陸橋から都県境までの約400mを電線地中化するため、地中の雨水管や排水管をどのように避けたら移設するべきかの計画を作っています。

### 市道

### ⑲ 街路樹の根上がりを解消

ベルク西大和店付近の市道の歩道に、街路樹の根上がりで段差が生まれ、転倒しやすくなっている箇所があった。市役所と調整し、修繕工事が行われた。



### ⑳ 歩道の落ち葉清掃を実施

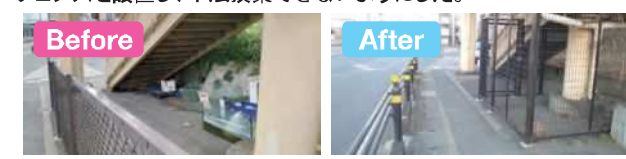
和光市白子1丁目ココス・ダイシャリン辺りの歩道にイチヨウの落ち葉、銀杏がたくさん落ちていて、歩行者や自転車が滑りやすく危険との相談をいただく。道路パトロールが行われ、歩道の落ち葉清掃を実施。合わせて島忠交差点～土支田交差点間の落ち葉清掃を実施。



### ⑫ 笹目通り(県道練馬川口線。別名「オリンピック道路」)

### ⑫ フェンスを設置し、不法投棄を防止

下新倉小学校的通学路でもある吹上観音歩道橋の橋脚の下には不法投棄が続いていた。注意喚起も実施したが改善されないため、フェンスを設置し、不法投棄できないようにした。



### ⑫ 東輝橋歩道橋付近の雑草の草刈り

県管理用地から歩道に伸びた雑草の草刈り



### ⑫ 老朽化した道路案内標識の更新

道路を跨ぐ「アーチ型」から、より頑丈な「L字型」へ更新した



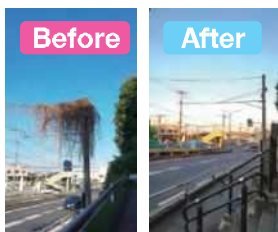
### ⑫ 舗装修繕工事を行う

白子4丁目交差点(レインポーモータースクールやマクドナルド笹目通り和光店のある交差点)付近の路面が激しく損傷しているため、舗装修繕工事を行う(年度内に着工予定)

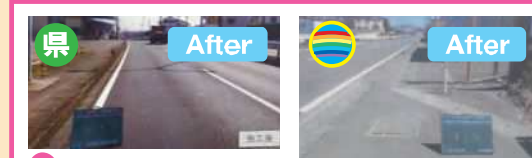


### ⑫ ポールに巻き付く草木を除去

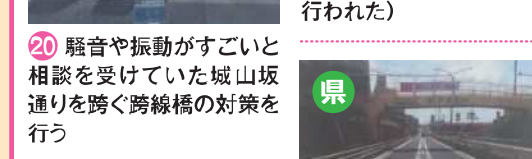
吹上観音付近の電柱でポールに巻き付く雑草が伸びている旨の連絡をいただく。調査の結果、県警の交通量感知器のポールと判明し、除草撤去作業が実施された。



### 路面舗装修繕で安全性や周辺環境を高める



⑫ 吹上観音交差点付近  
⑫ ベルク白子店付近の歩道整備(以前、市民の声を踏まえ、ラバーボールの設置など暫定的な安全対策を実施、その上で今回の本格的な整備が行われた)



⑫ 騒音や振動がすごいと相談を受けていた城山坂通りを跨ぐ跨線橋の対策を行う  
⑫ 東輝橋歩道橋付近  
⑫ ゴルフ5和光店付近



# 935通信

県議会  
レポート  
2023  
特別号

## ウィズコロナの将来像を積極的に！

皆さまこんにちは。お元気でお過ごしのことと存じます。新任期が始まり、県議会議員として3期目のスタートを切らせて頂きました。気持ちも新たに頑張ります。議会は93人で構成されていますが、女性議員は総勢15名となりました。時代の流れを感じます。

また、感染症法上の位置付けが5類に移行し、これまで制限されてきた感染症対策が大幅に緩和されます。特に、学校行事が自由にできるようになることは、子供たちにとって良かったと思います。また地域の様々なイベントや催し物、総会なども開催され、沢山の皆さまと直にお会いできますこと大変嬉しく思っています。



これまでのコロナ対策の効果検証は、しっかり行ない、今後活かして行くべきと考えています。まずは、基本的な対策を行いつつ、これまでの生活様式を上手く取り入れたウィズコロナな生活をしていきたいものです。

いずれにしましても、初心を忘れず地域の為に頑張っていきたいと思います。引き続き「くみちゃん聞いてよ」でよろしくお願い致します。

### 埼玉県議会議員 江原くみ子

### 江原くみ子 プロフィール

1970年11月15日生まれ A型  
さそり座

- 3人兄妹の末っ子。深谷市生まれ。
- 好きな食べ物/ご飯、餃子、茶碗蒸し。
- 白百合幼稚園、桜ヶ丘幼稚園、桜ヶ丘小学校、南中学校、県立熊谷女子高校卒業。明治大学短期大学部法律科卒業。埼玉縣信用金庫で6年間勤務の後、大学入学のため退職、大阪外国語大学開発・環境専攻（専攻語ドイツ語）へ。ケルン大学（環境先進国であるドイツ）へ留学、法政大学大学院政策科学専攻（環境コース）修了。奨学金は完済！
- 市議会議員を経て、2015年より埼玉県議会議員（現在3期目）

## どう変わる？ 私たちの生活

新型コロナの感染症法上の位置付けが「5類」に変更されました。どのような影響があるのか、ご紹介します。もちろん、5類に移行してもウイルスが無くなる訳ではありません。手洗いうがい、換気などの基本的な感染症防止対策はこれからも継続しましょう。

### 変わること

- 感染者の外出制限や隔離などの制限がなくなります。
- 感染時の公共交通機関の利用が可能になります。
- 宿泊療養施設、療養期間中の外出制限、濃厚接触者の待機がなくなります。
- 感染者の全てを把握しなくなります。
- 感染者の健康把観察、パルスオキシメーター貸与がなくなります。
- 医療費について、外来医療費（診察・解熱剤等）は原則自己負担。
- 入院、コロナ治療費については公費負担あり。
- 検査費用は自己負担になります。



### 変わらないこと

高齢者や医療従事者については、引き続きワクチン接種を自己負担なく受けられます。



- 《受診に迷った時》  
☎ 0570-783-770 【コロナ総合相談センター】
- 《ワクチン接種について》  
☎ 048-830-3557 【県ワクチン対策担当】
- 《新型コロナウイルス感染症関連情報》  
☎ 048-830-3557 【県感染症対策課】

# 交通ルールとマナーの再確認!

令和5年4月から、大人も子供も自転車乗車時には、ヘルメット着用が努力義務化されました。埼玉県は、県民一人あたりの自転車保有台数は全国でもトップクラスです。自転車は生活の中で身近な乗り物である一方で、危険運転をする例も後を絶ちません。安心して移動できるまちを目指し、もう一度、交通ルールとマナーの再確認してみませんか?

自転車の交通死亡事故の中で、最も多いのが頭部の負傷ですが、ヘルメットを着用することで、致死率の半減が見込めます。埼玉県のヘルメットの普及はまだまだで、3月末のヘルメット普及率は3.3%とのこと。ヘルメット着用への抵抗感やデザイン性などの声もいただきますが、最近はキャップ型やハット型などのデザインも多様化しています。

被害者にも加害者にもならないよう、交通ルールを守って利用したいものです。

## 自転車安全利用5則



1 車道が原則、左側を通行、歩道は例外、歩行者を優先



2 交差点では、信号と一時停止を守って、安全確認



3 夜間はライトを点灯

4 飲酒運転は禁止



5 ヘルメットを着用

埼玉県マスコット「コバトン」

※1~4は、違反すると3か月以下の懲役、または5万円以下の罰金などの罰則があります。

毎月10日は自転車安全利用の日です!

# 935

## 活動報告



●当選証書授与式。3期目が始まります。



●1年間浦和競馬議会議員として活動しました!



●埼玉県中央メーデー・本庄児玉都市地協メーデー・街宣活動



●令和の大改修 寄居宗像神社例大祭 全山車修復お披露目式典



●国道17号本庄道路 神流川橋開通式!



●消防団活動も継続中!



●各地の桜まつりへ!



●リトルリーグ北関東連盟開幕式!



●新任期の始まりです。県議会議員93名の内、女性議員は15名となりました!

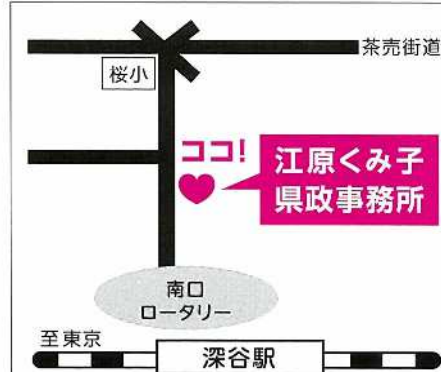


# 江原くみ子 県政事務所

〒366-0824 深谷市西島5丁目8-17 Y's Precious I 101  
TEL.048-598-6706 FAX.048-598-6750  
E-mail: info@eharakumiko.net

県政についてのご意見・ご要望をお寄せください

お手数おかけいたしますが、切り取ってファックスでお送りください。  
FAX.048-598-6750 935通信 2023特別号  
※いただいたご意見の個人情報は厳重に取扱い、適正に管理させていただきます。



これからも 歩いて 話して ひとつずつ



埼玉県議会  
無所属県民会議 代表

# 岡しげお



## 令和4年度予算

～新たな150年に向けた挑戦～  
埼玉県が誕生して150年



①直面する危機からの脱却

②日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現

一般会計 2兆 2,284 億 5,900 万円

過去最高

(全会計合計 3兆 6,455 億 5,320 万1千円)



藤井栄一郎市長、相川総合政策部長に予算の概要説明

## 会派代表質問で登壇

令和4年度2月定例会が2月17日～3月25日の日程で行われ、2月24日は会派の代表として知事や教育長に質問を行いました。



### 【質問内容】

- ①知事の危機管理の考え方について
- ②令和4年度当初予算の持続可能な財政運営について
- ③新型コロナウイルス感染症の対応について
- ④2040年に向けた高齢者の介護・医療体制について
- ⑤災害医療体制の強化について
- ⑥自殺防止対策について
- ⑦みどりの食料システム戦略について

## 子ども医療費 県内窓口無料化へ

令和4年10月から全県で、子ども医療費助成事業が始まります。これまでは、市外の病院で支払う医療費は患者が立て替え、後日、市に請求する【償還払い方式】でした。これからは、県内であれば窓口での支払いの必要がなくなります。白岡市から出されていた要望が実現できました。

※白岡市は、0歳～18歳の入院・通院の医療費が無料ですが、21,000円以上の場合は、今まで通り償還払いとなります。詳しくは、子育て支援課にお問い合わせください。

**子ども医療費 窓口無料化**

本県が率先して取り組んでいる子ども医療費助成事業について、県は2023年10月からの県民健康保険料を立替えない窓口無料化を始めることになった。今回の県議会一般質問で白岡市議員（自民）の質問に答えた。

県内の未就学児の医療費は、市町村が助成し、市町村が無料だが、住んでいる市町村外で診察した場合は、窓口の立て替えが必要になる場合があった。

県は毎年、県民健康保険料について、県民健康保険料を立替えない窓口無料化を始めることになった。2023年10月からの県民健康保険料を立替えない窓口無料化を始めることになった。今回の県議会一般質問で白岡市議員（自民）の質問に答えた。

同方式を取っているのは、埼玉県で、県議会では県内全域での窓口無料化を求める決議が可決されていた。大野元裕知事が18年に就任後、県は子育て支援を充実させるため、窓口無料化へかじり切り、準備を進めてきた。

償還でかかったコストを削減し、県民健康保険料を立替えない窓口無料化を始めることになった。今回の県議会一般質問で白岡市議員（自民）の質問に答えた。

同方式を取っているのは、埼玉県で、県議会では県内全域での窓口無料化を求める決議が可決されていた。大野元裕知事が18年に就任後、県は子育て支援を充実させるため、窓口無料化へかじり切り、準備を進めてきた。

償還でかかったコストを削減し、県民健康保険料を立替えない窓口無料化を始めることになった。今回の県議会一般質問で白岡市議員（自民）の質問に答えた。

## 新型コロナウイルス感染症関連情報

### ●ワクチン3回目の接種進捗率

・埼玉県 45.1%(令和4年4月14日現在)

・白岡市 55.3%(令和4年4月18日現在)

●5歳～11歳を対象にワクチン接種が始まり、保護者の皆さんから接種に関する相談を受けています。小児ワクチン接種は、予防接種法上の努力義務ではありませんので、接種はあくまで任意です。強制ではないことを説明し、事前にかかりつけ医などに相談してから、接種するようアドバイスをしています。接種の有無で差別があってはなりません。



## ■白岡中央総合病院移転について知事に要望



力を合わせスムーズな移転を

白岡中央総合病院は、白岡市だけでなく宮代町を始め近隣の多くの皆さんが利用し、地域医療の中核として大変重要な病院です。令和7年度の開院(白岡中学校付近)に向けて移転準備が進められています。病院側が準備と工事着工をスムーズに進めるためには、地権者の協力と様々な法律に基づく埼玉県への許可が必要です。

現在、藤井栄一郎市長が先頭に立って、その調整や協力をお願い等を行っています。

また、私も地元の県議として藤井市長と共に、大野元裕県知事を始め県の関係部署(部長や所長・警察署長)を全てまわり、申請内容の事前説明や協力をお願いしました。

※令和4年1月 埼玉県が災害時連携病院に指定

## ■東北自動車道側道の水漏れ改修工事完了

側道は、県道蓮田白岡久喜線です。地元からの要望のあった道路の水漏れ改修工事が完了しました。

この舗装は、白岡市内では初めての「多機能型排水性舗装」という特殊アスファルト工法です。表面は排水性機能を持ち、下層部は防水性機能を持つ特徴があり音が静かでスリップもしません。

また、ひとつ住民の声を実現できました。県の予算は約5千万円です。



工事前



工事後

## ■大野知事の特別秘書が白岡市副市長に

椎木副市長は、これまで県庁において様々な職務を経験し、その能力が高く評価されています。

今後の活躍が期待されます。



副市長に就任した椎木隆夫氏

## ■菁莪学校橋の架け替え



白岡市内の隼人堀川に架かる菁莪学校橋は、昭和35年に架けられ、60年以上も菁莪小・中学校の子どもたちの安全な通学に貢献してきました。現在、隼人堀川の拡幅工事に伴い、老朽化した菁莪学校橋の架け替え

工事が始まりました。令和3年～4年度で橋の撤去と川幅の拡幅工事、令和4年～5年で新たな橋を架ける工事です。この工事は、埼玉県と白岡市の共同事業で約3億円の工事費は分担されます。架け替えが完了すれば、橋の幅も広がり歩行者も車も安全に通行することができます。

## ■ほ場整備事業の調査予算を獲得

白岡市から県に、実ヶ谷・千駄野地区のほ場整備事業※の要望が出ていました。藤井市長と共に春日部農林振興センター林所長に要望活動を重ねた結果、令和4年度の予算で調査費が獲得出来ました。今後は、調査・設計後、地元の了解を得て、県から国へ事業化の申請を行います。総事業費が、約2億8,000万円の予定で、国・県・市がそれぞれ負担し地権者の負担はありません。

完成後は、地域の農業環境が大幅に改善されます。

※ほ場整備(ほじょうせいび)  
耕地区画、用排水路、農道の整備や耕地の集団化などを行い、生産性の向上や農村の環境条件の整備を行う事。  
国、県、市の補助金で事業が行われます。



## ■岡しげおプロフィール 昭和28年栃木県生まれ

- 奨学金を貰いながら自転車で片道1時間の太田原高校に通う
- 防衛大学校卒業後、陸上自衛隊レンジャー部隊教官や防衛大学校教官、富士学校戦術教官など
- 両親の看病のため自衛隊を退職  
両親を引き取りセコム(株)に勤務、外務省・警察庁担当部長
- 白岡町議会議員2期、現在埼玉県議会議員4期目
- 寝たきりの母(97歳)を妻と介護中
- 趣味は、愛犬とのウォーキング



岡しげお公式ホームページ  
ブログを毎日更新!!



岡しげお

発行 無所属県民会議白岡支部

〒349-0217 白岡市小久喜 1203-1  
TEL/FAX 0480-93-5671

# これからも 歩いて 話して ひとつずつ



## 埼玉県議会 無所属県民会議 代表

# 岡しげお



## 令和4年度予算

～新たな150年に向けた挑戦～  
埼玉県が誕生して150年



①直面する危機からの脱却

②日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現

### 一般会計 2兆 2,284 億 5,900 万円 過去最高

(全会計合計 3兆 6,455 億 5,320 万1千円)



新井町長に予算の概要説明

## 会派代表質問で登壇



令和4年度2月定例会が2月17日～3月25日の日程で行われ、2月24日は会派の代表として知事や教育長に質問を行いました。

### 【質問内容】

- ①知事の危機管理の考え方について
- ②令和4年度当初予算の持続可能な財政運営について
- ③新型コロナウイルス感染症の対応について
- ④2040年に向けた高齢者の介護・医療体制について
- ⑤災害医療体制の強化について
- ⑥自殺防止対策について
- ⑦みどりの食料システム戦略について

## 子ども医療費 県内窓口無料化へ

令和4年10月から全県で、子ども医療費助成事業が始まります。これまでは、町外の病院で支払う医療費は患者が立て替え、後日、町に請求する「償還払い方式」でした。これからは、県内であれば窓口での支払いの必要がなくなります。宮代町から出されていた要望が実現できました。

※宮代町は、0歳～15歳の入院・通院の医療費が無料です。さらに10月からは、16歳～18歳までの入院費が無料となりますが、こちらは償還払いになります。詳しくは、子育て支援課にお問い合わせください。

**子ども医療費 窓口無料化**

未就学児を対象とした医療費助成事業として、令和4年10月1日から、県内全県で窓口での支払いの必要がなくなります。これまで、町外の病院で支払う医療費は患者が立て替え、後日、町に請求する「償還払い方式」を採用していた。同方式を廃止しているのは全県で埼玉県だけ、県議会では県内全域での窓口無料化を求める決議が可決されていた。大野元裕知事が18年に就任後、県は子育て支援を充実させるため、窓口無料化へかじを切り、準備を進めてきた。

**居住市町村外でも**

償還払いから「窓口無料化」となる。自己負担を減らすため、後日、市町村に請求する「償還払い方式」を採用していた。同方式を廃止しているのは全県で埼玉県だけ、県議会では県内全域での窓口無料化を求める決議が可決されていた。大野元裕知事が18年に就任後、県は子育て支援を充実させるため、窓口無料化へかじを切り、準備を進めてきた。

## 新型コロナウイルス感染症関連情報

### ●ワクチン3回目の接種進捗率

・埼玉県 45.1%(令和4年4月14日現在)    ・宮代町 63.8%(令和4年4月17日現在)

●5歳～11歳を対象にワクチン接種が始まり、保護者の皆さんから接種に関する相談を受けています。小児ワクチン接種は、予防接種法上の努力義務ではありませんので、接種はあくまで任意です。強制ではないことを説明し、事前にかかりつけ医などに相談してから、接種するようアドバイスをしています。接種の有無で差別があってはなりません。

## ■和戸踏切立体交差事業



一日に約15,000台もの交通量のさいたま幸手線(御成街道)は、災害時などに重要な役割を果たす緊急輸送道路です。しかし、東武伊勢崎線の踏切により、特に朝夕の大渋滞は深刻で、その解消は宮代町の長年の大きな課題でした。私が県議に初当選した時の計画は、踏切の下に道路を作るアンダーパスでした。

しかし、これには迂回路が必要で、御成街道にはその用地がなく、計画が停止状態でした。そこで、新たな方策を模索した結果、立体交差方式であれば迂回路がなくても工事が可能であることが判明しました。

現在は、立体交差のために必要な和戸交差点の拡張、周辺の橋の耐震補強、国納橋の人道橋の設置などが完了しています。

今後は、用地買収、測量設計などを行い、令和9年度着工に向けて準備を進めていきます。これからも、地元要望などを県に届けて、工事がスムーズに進むよう全力で取り組んでいきます。

## ■姫宮落川改修工事進む



白岡市～宮代町を流れる1級河川の姫宮落川は、宮代町道佛地区の川拡幅と護岸補強工事が行われています。

この工事の県の予算は約1億1千万円で、今後は、上流に向かい工事が進んでいきます。

## ■大野知事 宮代町を視察



障害者福祉と農業の取り組みを視察されました。

大野元裕埼玉県知事が、【ふれあい訪問】で、すてっぴ宮代と新しい村を視察されました。



## ■東小学校の歩道橋補修工事

東小学校の保護者代表と浅倉孝郎前町議会議員から、歩道橋の改修要望を頂きました。この歩道橋は、県の管理で、昨年県の予算で改修が完了しました。子ども達が笑顔で通学している姿を見て、安心しました。保護者の皆さんの要望が実現して、通学路の安全対策も確実に進んでいます。



## ■県職員が循環型農業を視察 ・蛭田農園・

県の農林部職員が、農薬や化学肥料を使わず「微生物農法」に取り組む「蛭田農園」を視察しました。安全な野菜の提供に取り組む蛭田さんは、【不耕起栽培】※も行い、本来の土が持つ構造を壊さない土壌作りにも取り組んでいます。また、日本工業大学の佐藤茂夫名誉教授も蛭田農園を支援しています。

さすが”農のあるまち宮代”らしい取り組みです。

※不耕起栽培  
農地を耕さないで作物を栽培する栽培方法の一つ。

米国の研究者は、土を耕す事は生態学的に悪い影響を与え、耕起を基礎とした農業は持続可能ではないと指摘しています。



## 岡しげおプロフィール 昭和28年栃木県生まれ

- 奨学金を貰いながら自転車で片道1時間の大田原高校に通う
- 防衛大学校卒業後、陸上自衛隊レンジャー部隊教官や防衛大学校教官、富士学校戦術教官など
- 両親の看病のため自衛隊を退職  
両親を引き取りセコム(株)に勤務、外務省・警察庁担当部長
- 白岡町議会議員2期、現在埼玉県議会議員4期目
- 寝たきりの母(97歳)を妻と介護中
- 趣味は、愛犬とのウォーキング

埼玉県議会 議員 岡しげお 歩いて 話して ひとつずつ TEL. 0480-93-5671

これから  
歩いて 話して  
ひとつずつ



発行 無所属県民会議宮代支部

岡しげお公式ホームページ  
ブログを毎日更新!!



〒345-0823 宮代町宮代3-5-17  
第3タカノコーポ102号  
TEL 070-1375-6002



歩いて 話して ひとつずつ



埼玉県議会 無所属県民会議 代表

# 岡しげお

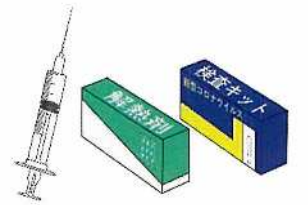


## 緊急支援!! 原油価格・物価高騰支援等・新型コロナ対策 9月議会で、約1,765億円の補正予算が成立

主な内容	
原油価格・物価高騰等の影響を受ける事業者への支援 ・福祉施設・トラック運送事業者・農業・観光関連事業者	約75億円
原油価格・物価高騰等の影響を受ける県民への支援 ・生活困窮者の相談体制の拡充・ひきこもり支援 ・生活福祉資金特例貸付の借用人の債務整理や生活再建に向けた相談体制の拡充	約14億円
グリーン分野(地球温暖化対応)に進出する中小企業の支援 ・化学肥料の使用量低減に向けた支援等	約15億円
新型コロナ感染拡大防止の為の医療体制の確保・強化	約1,480億円
福祉施設の新型コロナ感染防止対策	約62億円



物価高騰



### 大野知事に要望

#### 降ひょう被害農家への特別災害指定を要望



白岡市と宮代町特別災害指定

#### 令和5年度予算要望



各種団体や地元市町などからのご要望を踏まえ大野知事に令和5年度予算要望、430項目を提出しました。白岡市からは、信号機の設置促進等の要望がありました。来年度も実現に向けて、しっかりと取り組んでいきます。



白岡市の「梨」



宮代町の「巨峰」

### ■埼玉県内全域で、子ども医療費の窓口払いがなくなります

- 《対象》
- ①子ども医療費 (令和4年10月～開始)
  - ②重度心身障害者医療費 (令和4年10月～開始)
  - ③ひとり親家庭等医療費 (令和5年1月～開始)
- 受給資格をお持ちの方が対象です

※詳しくは、市役所担当課へお問合せください。

※正式には、現物給付方式ですが、わかりやすく窓口払いという表現に変えています。

今年10月1日から上記受給資格がある方の医療費の窓口払いが県全域でなくなりました。これまでは、居住地の医療機関利用時の窓口払いはなかったものの、市外の医療機関を利用した場合は、窓口での支払いが必要であり、申請書の提出後に支払った額が戻ってくるというシステムでした。利用者からは「一時的とはいえ家計の負担は大きい」との声が届いており、会派・無所属県民会議でも知事に要望をしたり、県議会の一般質問でも要望されてきたことです。

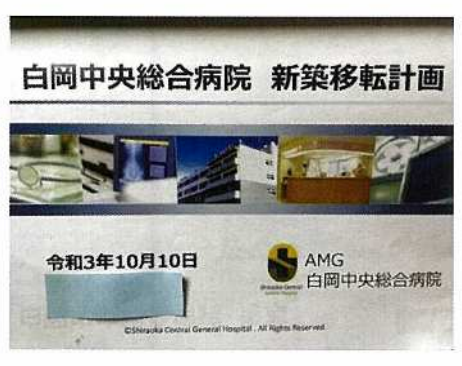
今後は、埼玉県内であれば、窓口払いの必要がなくなります。子育て世帯にとって「とても助かる」という喜びの声もあり、「子育て支援」について地道に活動してきた成果が実りました。このように今後も白岡市・宮代町の皆さんの声をしっかりと受け止めて政策実現に向けて努力していきます。





# 地域医療を守る 移転に向け順調に進む

白岡中央総合病院の市内移転事業が順調に進んでいます。高齢化社会を迎える白岡市を含む周辺地域の医療体制を守るために白岡中学校東側への移転は重要な事業です。地元県議会議員として、スムーズな移転に向け今後も支援していきます。



# 歩行者の安全を守る 通学路の安全強化



白岡西小学校児童らが利用する歩道橋(さいたま栗橋線)

大山小学校児童らが利用する歩道橋(国道122号線)



# 治水工事で生活の安全を守る



姫宮落川(爪田ヶ谷地区)の浚渫工事が完了しました ※浚渫・・・水底をさらって土砂などを取り除くことです

# YouTubeチャンネルが始まりました



# LINE 友達追加で情報が届きます



# Facebook 日々の情報発信として

岡重夫さんは白岡市にいます。 9月20日 3:09  
#県道蓮田白岡久喜線の寺塚交差点 この交差点は、白岡から新白岡に通じる大切な道路で、大雨の時は道路が冠水して通行止めになる交差点でした。昨年度の県の予算で「#多機能型排水性舗装」という特殊アスファルト工法で排水工事が行われました。この工法は、表面は排水性機能を持ち、下層部は防水性機能を持つ、これまでにない特殊工法です。...もっと見る



# Twitter 災害情報なども発信

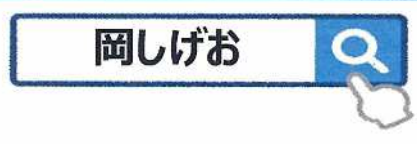
岡重夫 @OkajimaHiroo - Sep 19  
#災害情報 台風14号の影響で、昨日は大雨でした。大雨時に河川も増水する地域を、早稲田で取りました。雨が降った経路で河川の浸透工法の効果で、浸透工法工場の前の冠水が軽減されました。今後も浸透工法の命と生活を守るために全力を尽くします。 #okajima #okajima.com #歩いて読んで一つづつ



# Instagram 素顔の私を発信



# 毎日更新！活動日記



### 岡しげおプロフィール 昭和28年栃木県生まれ

- 奨学金を貰いながら自転車で片道1時間の太田原高校に通う
- 防衛大学校卒業後、陸上自衛隊レンジャー部隊教官や防衛大学校教官、富士学校戦術教官など
- 両親の看病のため自衛隊を退職  
両親を引き取りセコム(株)に勤務、外務省・警察庁担当部長
- 白岡町議会議員2期。現在、埼玉県議会議員4期目
- 寝たきりの母(98歳)を妻と介護中
- 趣味は、愛犬とのウォーキング

歩いて話してひとつずつ



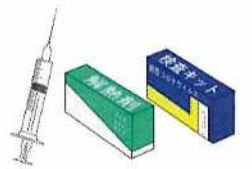
埼玉県議会 無所属県民会議 代表

岡しげお



緊急支援!! 原油価格・物価高騰支援等・新型コロナ対策 9月議会で、約1,765億円の補正予算が成立

主な内容	
原油価格・物価高騰等の影響を受ける事業者への支援 ・福祉施設・トラック運送事業者・農業・観光関連事業者	約75億円
原油価格・物価高騰等の影響を受ける県民への支援 ・生活困窮者の相談体制の拡充・ひきこもり支援 ・生活福祉資金特例貸付の借用人の債務整理や生活再建に向けた相談体制の拡充	約14億円
グリーン分野(地球温暖化対応)に進出する中小企業の支援 ・化学肥料の使用量低減に向けた支援等	約15億円
新型コロナ感染拡大防止の為の医療体制の確保・強化	約1,480億円
福祉施設の新型コロナ感染防止対策	約62億円



大野知事に要望

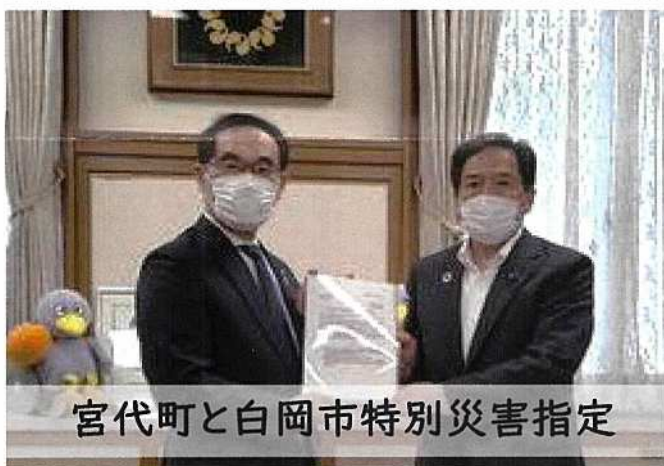
降ひょう被害農家への特別災害指定を要望



宮代町の「巨峰」



白岡市の「梨」



宮代町と白岡市特別災害指定

令和5年度予算要望



各種団体や地元市町などからのご要望を踏まえ大野知事に令和5年度予算要望、430項目を提出しました。宮代町からは、学校再編計画への財政支援等の要望がありました。来年度も実現に向けて、しっかりと取り組んでいきます。

埼玉県内全域で、子ども医療費の窓口払いがなくなります

- 《対象》
- ①子ども医療費 (令和4年10月～開始)
  - ②重度心身障害者医療費 (令和4年10月～開始)
  - ③ひとり親家庭等医療費 (令和5年1月～開始)
- 受給資格をお持ちの方が対象です

※詳しくは、役場担当課へお問合せください。  
※正式には、現物給付方式ですが、わかりやすく窓口払いという表現に変えています。

今年10月1日から上記受給資格がある方の医療費の窓口払いが県全域でなくなりました。これまでは、居住地の医療機関利用時の窓口払いはなかったものの、市外の医療機関を利用した場合は、窓口での支払いが必要であり、申請書の提出後に支払った額が戻ってくるというシステムでした。利用者からは「一時的とはいえ家計の負担は大きい」との声が届いており、会派・無所属県民会議でも知事に要望をしたり、県議会の一般質問でも要望されてきたことです。

今後は、埼玉県内であれば、窓口払いの必要がなくなります。子育て世帯にとって「とても助かる」という喜びの声もあり、「子育て支援」について地道に活動してきた成果が実りました。このように今後も宮代町・白岡市の皆さんの声をしっかりと受け止めて政策実現に向けて努力していきます。





## 歩行者の安全を守る 通学路の安全強化



工事前



工事後



工事中



工事後

御成街道・西条原地区、魔のカーブに路面標示を施し、安全対策を行いました。さらに危険な横断歩道を改修し、子ども達の通学路の安全性が向上しました。

住民の皆さんの協力のお陰で、国納橋周辺の歩道がつながります。これから、電柱の移設と舗装工事が行われます。



## 町の東の玄関口の整備進む



住民による長年の協議が終わり、地権者の協力を頂きながら開発を進めていきます。これは、宮代町と埼玉県の共同事業です。宮代町の玄関口が綺麗な街並みになるよう、今後も地元県議会議員として携わっていきます。



## 町初めての工業団地で雇用を守る

宮代町国納地区(横町)の物流倉庫が完成間近です。工業団地により町の税収が増え、さらに雇用も増えます。宮代町にとって大切な事業です。



## YouTubeチャンネルが始まりました



友達追加で情報が届きます

## 日々の情報発信として

「#姫宮落川の被害無し」各地に台風8号による被害が報告されています。被災者の皆さまには心からお見舞い申し上げます。

宮代町内の道佛地区と白岡市内の爪田ケ谷地区の姫宮落川の浸... もっと見る



## 災害情報なども発信

岡重夫 @e... · 2022/09/19  
今朝7時頃の宮代町 #新しい村は、台風の合間で穏やかでした。しかし、台風はこれから油断はできません👉  
okashigeo.com  
#歩いて話して一つずつ  
#宮代町



## 素顔の私を発信

Instagram



## 毎日更新! 活動日記

岡しげお



## 岡しげおプロフィール 昭和28年栃木県生まれ

- 奨学金を貰いながら自転車で片道1時間の太田原高校に通う
- 防衛大学校卒業後、陸上自衛隊レンジャー部隊教官や防衛大学校教官、富士学校戦術教官など
- 両親の看病のため自衛隊を退職  
両親を引き取りセコム(株)に勤務、外務省・警察庁担当部長
- 白岡町議会議員2期。現在、埼玉県議会議員4期目
- 寝たきりの母(98歳)を妻と介護中
- 趣味は、愛犬とのウォーキング

新年あけましておめでとうございます。

皆様、明るい新年を迎えられたことと思います。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の更なる感染拡大に加え、ウクライナ情勢や円安による燃料、物価の高騰など私たちの暮らしを直撃することが多い1年でした。県議会議員として県経済だけでなく、それらの影響をいかに食い止めるかに全力で取り組んだ1年となりました。

また、白岡市・宮代町に電が降り、農産物などに大きな被害が出た6月。私たち会派では「降電被害地域への特別災害指定」を直接、大野知事に要望し白岡市、宮代町も災害指定を受けることが出来ました。

今年はこの3つの施策を重点に活動してまいります。

- ① “県民の命”に直結する施策への重点投資
- ② 子どもたちの将来を見据えた公教育の推進
- ③ 誰一人取り残さない就業機会の提供の3つです。

本年も皆様の“命と暮らしを守る”ことをスローガンに、白岡市・宮代町はもとより埼玉県発展の為に全力で活動してまいります。

**歩いて話して一つずつ!**



# 原点

## 熱い後押しを受け始まった議員活動

約25年前に自宅のあるパークシティ白岡の管理組合の委員長を務めていた際に、多くの住民の皆さんから、せっかく希望を持って白岡に住居を構えたのに、自分たちの要望が行政に届かない。是非、このマンションを代表して「白岡町議会議員になって、住民の声を議会や行政に届けて欲しい」との熱い後押しを頂き立候補したのがきっかけです。

そして、当選後は地域の代表として通学路の信号機の設置や歩道の整備、更には高層マンションにも届くはしご車の初導入など、一つずつ要望を確実に実現してきました。思えば、そのころから“命と暮らしを守る事”が政治信条でした。

## 県議会議員へ

# 信頼

町議会議員2期目の時、当時知人の上田清司前埼玉県知事から「これまでの経験などを活かし、県議会議員として地元や県の為に働いて欲しい」という後押しを頂きました。無謀と言われながらも県議会議員選挙に初挑戦した結果、見事当選!!それ以降、自衛隊やセコム(株)で積み重ねてきた経験を活かし「地域の皆さんの命と暮らしを守る」ことをモットーに活動してきました。

また、老後を地元で安心して暮らせるための医療・介護の体制整備や災害から地域を守る為の河川整備、子どもたちを交通事故から守る為の通学路や歩道、交差点の整備、更には障がいのある方々への支援に力を入れてまいりました。そして、それらの裏づけとなる財政基盤の確立のための企業誘致による税収の増加や雇用の創出などに取り組んできました。

前回の埼玉県知事選挙では、県議会会派「無所属県民会議」の代表として、先頭に立ち大野元裕知事を応援し、大野県政誕生に大きく貢献いたしました。現在は、大野知事との強い信頼関係の基、地元はもとより埼玉県発展のために全力で取り組むことが出来ています。

今後も、県の予算や支援を頂きながら白岡市・宮代町で皆さんが安心して生活できる環境づくりを目指して活動を続けていきますので、皆様の変わらぬご支援をお願いいたします。

# 新たな取組みで白岡市の活性化を実現する

## 新白岡スーパー・シティプロジェクト

新白岡駅周辺地域の  
新白岡駅



県と市の更なる連携強化

白岡市が企画した“新白岡スーパー・シティプロジェクト-新白岡2.0-”を埼玉県が全面支援していきます。新白岡ニュータウンは、昭和62年の新白岡駅開業に合わせて分譲された地域で、街並みも美しく、ドラマの撮影や、マスコミでも話題になるほどです。住んでいる方々も地域を愛し、大切に暮らしている様子が伺えます。

しかし、人口減少や少子高齢化が進む中、新しい考え方が求められています。特に、新白岡駅周辺を中心に持続的に発展させるためには、先進的な制度や先端技術（AI・デジタル）を導入する事で、快適で安心した生活が出来る“新たな街づくり”のモデルケースになっていくと思います。その為には、住民主体でかつ民間企業の活用が必要で、今後白岡市、地域住民、そして県が一体となって取り組みます。私も、藤井市長と大野知事との橋渡し役として、白岡市発展の為に全力で取り組んでいきます。

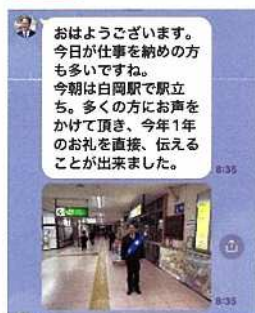
## 日々の活動や埼玉県の状況などをわかりやすく発信

岡しげお



LINE

友達追加をお願いします



YouTube チャンネル



素顔の私を発信



災害情報なども発信



毎日更新！活動日記

活動日記



## 岡しげおプロフィール 昭和28年栃木県生まれ

- 奨学金を貰いながら自転車で片道1時間の太田原高校に通う
- 防衛大学校卒業後、陸上自衛隊レンジャー部隊教官や防衛大学校教官、富士学校戦術教官など
- 両親の看病のため自衛隊を退職  
両親を引き取りセコム(株)に勤務、外務省・警察庁担当部長
- 白岡町議会議員2期。現在、埼玉県議会議員4期目
- 3年半、寝たきりの母(98歳)を自宅で妻と介護し看取る
- 趣味は、愛犬とのウォーキング



家族で過ごしたお正月

新年あけましておめでとうございます。

皆様、明るい新年を迎えられたことと思います。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の更なる感染拡大に加え、ウクライナ情勢や円安による燃料、物価の高騰など私たちの暮らしを直撃することが多い1年でした。県議会議員として県経済だけでなく、それらの影響をいかに食い止めるかに全力で取り組んだ1年となりました。

また、白岡市・宮代町に電が降り、農産物などに大きな被害が出た6月。私たち会派では「降電被害地域への特別災害指定」を直接、大野知事に要望し白岡市、宮代町も災害指定を受けることが出来ました。

今年は次の3つの施策を重点に活動してまいります。

- ① “県民の命”に直結する施策への重点投資
- ② 子どもたちの将来を見据えた公教育の推進
- ③ 誰一人取り残さない就業機会の提供の3つです。

本年も皆様の“命と暮らしを守る”ことをスローガンに、白岡市・宮代町はもとより埼玉県発展の為に全力で活動してまいります。

**歩いて話して一つずつ!**



# 原点

## 熱い後押しを受け始まった議員活動

約25年前に自宅のあるパークシティ白岡の管理組合の委員長を務めていた際に、多くの住民の皆さんから、せつかく希望を持って白岡に住居を構えたのに、自分たちの要望が行政に届かない。是非、このマンションを代表して「白岡町議会議員になって、住民の声を議会や行政に届けて欲しい」との熱い後押しを頂き立候補したのがきっかけです。

そして、当選後は地域の代表として通学路の信号機の設置や歩道の整備、更には高層マンションにも届くはしご車の初導入など、一つずつ要望を確実に実現してきました。思えば、そのころから“命と暮らしを守る事”が政治信条でした。

## 県議会議員へ

# 信頼

町議会議員2期目の時、当時知人の上田清司前埼玉県知事から「これまでの経験などを活かし、県議会議員として地元や県の為に働いて欲しい」という後押しを頂きました。無謀と言われながらも県議会議員選挙に初挑戦した結果、見事当選!!それ以降、自衛隊やセコム(株)で積み重ねてきた経験を活かし「地域の皆さんの命と暮らしを守る」ことをモットーに活動してきました。

また、老後を地元で安心して暮らせるための医療・介護の体制整備や災害から地域を守る為の河川整備、子どもたちを交通事故から守る為の通学路や歩道、交差点の整備、更には障がいのある方々への支援に力を入れてまいりました。そして、それらの裏づけとなる財政基盤の確立のための企業誘致による税収の増加や雇用の創出などに取り組んできました。

前回の埼玉県知事選挙では、県議会会派「無所属県民会議」の代表として、先頭に立ち大野元裕知事を応援し、大野県政誕生に大きく貢献いたしました。現在は、大野知事との強い信頼関係の基、地元はもとより埼玉県発展のために全力で取り組むことが出来ています。

今後も、県の予算や支援を頂きながら白岡市・宮代町で皆さんが安心して生活できる環境づくりを目指して活動を続けていきますので、皆様の変わらぬご支援をお願いいたします。

# 新たな取組みで宮代町の活性化を実現する



宮代町が企画した“宮代版スーパー・構想”を埼玉県が支援する事になりました。宮代町は“農のあるまち”をテーマに新しいしい村を中心にしたバランスの良い街づくりに取り組んできました。今回の構想は、東武動物公園駅から東武動物公園や新しい村までのエリアを中心に、コンパクトな新たな街づくりに取り組むものです。

また、AI（人工知能）やIOTを活用した利便性の高い暮らしを作ると共に、災害時の途絶えない電源確保や脱炭素社会に取り組む素晴らしい企画になっています。さらに、スマート農業の導入も企画されていて夢のある街づくりが出来ると思います。今後は、さらに新井康之・宮代町長とも力を合わせ、宮代町の更なる発展のためにも全力で取り組んでいきます。

## 日々の活動や埼玉県の状況などをわかりやすく発信

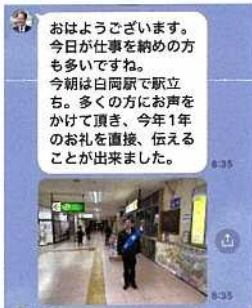
岡しげお



**LINE** 友達追加お願いします

**YouTube** チャンネル

**Instagram** 素顔の私を発信



**Twitter** 災害情報なども発信

**毎日更新！活動日記**



**活動日記**

## 岡しげおプロフィール 昭和28年栃木県生まれ

- 奨学金を貰いながら自転車で片道1時間の大田原高校に通う
- 防衛大学校卒業後、陸上自衛隊レンジャー部隊教官や防衛大学校教官、富士学校戦術教官など
- 両親の看病のため自衛隊を退職
- 両親を引き取りセコム(株)に勤務、外務省・警察庁担当部長
- 白岡町議会議員2期。現在、埼玉県議会議員4期目
- 3年半、寝たきりの母(98歳)を自宅で妻と介護し看取る
- 趣味は、愛犬とのウォーキング



家族で過ごしたお正月